

前期のアドバンス科目について（数学科 2・3 年，2020 年度）

担当：佐々木 格

1. 概要

能動的学習意欲のある学生のため，アドバンス演習・実験・実習 I（2 年生），III（3 年生）が開講されます。通常は，テキストをもとに学生が勉強したことをアドバイザーの教員や他の学生の前で発表するゼミ形式で行われます。標準的な講義を十分に理解した学生がさらに進んだ学習をすることが目的であり，他の講義を補完することは目的外です。

通常の講義はどうしても受け身になりがちです。ゼミでは，興味ある題材を自ら選び，自ら学ぶことができます。数学は本来，こうした能動的な学習によって初めて理解できるものですし，こうした能動的な学習によってこそ，真の問題解決能力が養われます。積極的に履修を考えてみてください。

2. 履修方法

- 前期に履修を希望する学生は，履修申込フォームに記入の上，電子メールにて 4/13（月）までに佐々木に提出してください。その上で，履修登録期間中に各自で履修登録を行ってください。後期は 10 月頃に改めて募集します。掲示に注意してください。
- 佐々木のほうで同じ希望分野内で 2～3 人程度のグループに分け，担当教員を指定します。学生と担当教員との間で相談し，ゼミの内容や進め方を決めてもらいます。
- 扱いたい内容，一緒に勉強したいメンバーなどの要望がある場合は，（メンバー同士で相談の上）その旨を記入してください。可能な範囲で要望に沿うようにします。

3. 履修上の注意

- 内容の理解度により，単位認定（半期 1 単位）が行われます。先進プログラムでの学位取得のためには，この科目で 3 単位以上の取得が必要です。
- アドバンス科目の単位は卒業に必要な 124 単位には含まれません。無理のない範囲で履修してください。卒業に必要な単位をきちんと取得することが最も重要です。関連して，強い希望があれば一人でのゼミも受け付けますが，基本的には複数人でのゼミを想定してください。経験上，一人でゼミをやるのは負担が大きいようです。また，他の人の発表の様子を見るのも勉強になるということもあります。同じグループであっても，同じテキストを使う必要はありません。
- この科目の履修のためには，16×（在籍セメスター数）以上の単位の取得が要求されます。ただし 1 セメスター＝半期です。これをみたさない場合，申請しても履修できません。
- 一人 5,000 円を上限として，テキスト代の補助を行います。
- 10 月頃に行われる 1 年次対象ガイダンスでの研究発表をお願いする場合があります。

不明な点などがあれば，佐々木までお問い合わせください。

問い合わせ先：

佐々木 格（理学部 A 棟 421）

E-mail: isasaki@shinshu-u.ac.jp Tel: 0263-37-2521